



## ワカサギに懸ける思い

3月2日から芦之湖漁業協同組合で、手絞りに頼らない自然採卵法により、町の魚「芦ノ湖のワカサギ」の採卵が行われています。

発眼率90～95%と、多くの卵をふ化させられるこの手法に加え、ワカサギの生育に不可欠なワムシを培養して食べさせることに昨年からの挑戦しているそうで、「採卵は芦ノ湖の資源を守るためにもやるべきこと」との思いが強く感じられました。



## 「ありがとう」を胸に次のステップへ

3月13日、箱根中学校で卒業証書授与式が行われました。東日本大震災直後に入学し、互いに励まし合いながら数々の不安を勇気と希望に変えて3年間を過ごしてきた卒業生らは、思い出の詰まった教室で友達との別れに大粒の涙を流しながら、中学校生活を心の糧として、元気に巣立っていきました。



## おいしい料理で世界巡り！

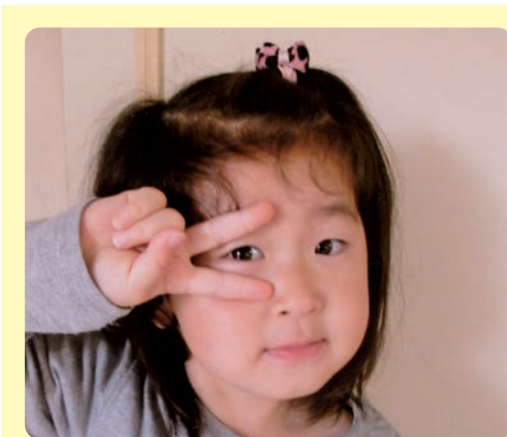
2月24日、さくら館で、国際交流協会によるスイス料理教室が開催されました。

国民食ともいわれるレシュティ（細切りしたジャガイモを焼揚げたもの）が中心のレシピは、初めて作る料理ということもあって味を決めるのが難しいようでしたが、食べてみると参加者からは「簡単だし、おいしいねえ！」と大成功の様子でした。



## 子どもにたくさんの愛情を

2月26日、絵本作家の森野さかなさんを講師に迎え、保護者を対象とした家庭教育講座が湯本小学校で開催されました。森野さんは実体験を通じ「子どもに日々愛情を注ぎ続けられ、いずれその子自ら心に愛情を作れるようになる」と語り、参加者一人ひとりが今、どのように子どもと向き合っているかを考えるきっかけとなったようでした。



いとうゆき  
伊東侑希ちゃん（4歳6か月）  
史暁さん・康代さんの次女（仙石原）  
♥お父さんからひとこと  
いつもやさしい ゆきちゃん  
これからも たくさん 笑ってね

わが家のアイドル

## 編集後記

◇3月初旬に河津桜を見に母と伊豆へ。ひと足早い春を満喫しながら、いつしか桜並木沿いの屋台をはしごし「やっぱり花よりだんだね。」と笑った一日。仕事が多忙な母のため、2人で旅行したのは今回が初めてでしたが、また一緒に季節を愛でに出掛けられたらと思いました。◇今年も卒園・卒業シーズンが到来し、レンズを通して“はこねっ子”たちを見てきた私も、みんなの成長に感無量でした。卒園・卒業おめでとう！ 4月からの新生活、笑顔を忘れず元気にがんばれ！ 保護者の皆さんもここまで本当にお疲れさまでした。(S)

1歳0か月～4歳11か月のお子さんの写真を大募集！ 企画課☎85-9572

《環境先進観光地—箱根》

電球や家電の買い換えには省エネ製品を選ぼう！  
箱根町はチャレンジ25キャンペーンに参加しています。



町の人口と世帯 ●人口 13,138 (-31)  
- 3月1日現在 - 男 6,366 女 6,772  
( )内は前月比 ●世帯 7,054 (-19)